

今お使いのアジレント製品、サポート期間は有効ですか？

修理部品保有期間 | サポートサービス対象期間



アジレント製品の修理部品保有期間とサポートサービス対象期間には期限がございます

アジレント製品を長らくご使用いただき、誠にありがとうございます。
今お使いのアジレント製品には、「修理部品保有期間」と「サポートサービス対象期間」が設定されており、それぞれに期限がございます。ご購入時期やサポートサービスの契約内容により、期間が異なります。

修理部品保有期間終了 End of Guaranteed Support (EGS)

不具合発生時に、交換が必要な部品の生産が終了する時期のことです。
修理部品保有期間終了後は、部品在庫がある限りの対応へ切り替わります。

- 部品の在庫が無くなりますと、修理対応できない場合がございます。
- 保守や点検の対応、価格に変更がございます。

※本期間終了後も、コールセンターの利用を含むサポートは対応可能です。
一般消耗部品の販売は継続されます。

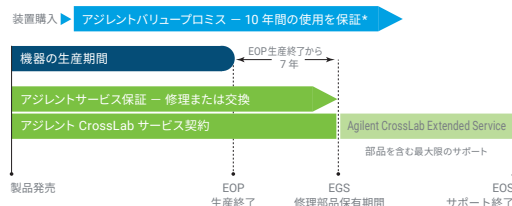
サポート期間終了 End Of Support (EOS)

その製品のサポート終了を意味します。
基本的に、修理対応、エンジニアの派遣、保守や点検契約が不可となります。



アジレントバリュープロミス

アジレントは、ご購入いただいた日から10年間安心して装置をご使用いただけることを保証いたします。



スムーズな装置の更新はアジレントにお任せください

- 各期間の正式文書もご用意しております
- お得な買い替えキャンペーンもございます*

*実施中のキャンペーンの内容・期間につきましては、弊社営業担当までご確認ください。

アジレントのサポート＆サービス



CrossLab サービス&サポート
総合カタログをご覧ください

この機会に、ご使用中のアジレント製品を今一度ご確認ください

既に修理部品保有期間を迎えた主な製品

システム	製品名	修理部品保有期間
HPLC	1200 シリーズ	2018年 5月末
LC/MS	6100 シリーズ LC/MSD (61X5を除く)	2017年 5月末
	6224/6230A TOF	2019年 11月末
	6410A トリプル四重極 LC/MS	2018年 3月末
	6430A トリプル四重極 LC/MS	2020年 11月末
	6460A トリプル四重極 LC/MS	2020年 12月末
	6490A トリプル四重極 LC/MS	2021年 11月末
	6520A Q-TOF	2016年 11月末
	6520B Q-TOF	2018年 12月末
	6530A Q-TOF	2019年 10月末
	6540B Q-TOF	2022年 8月末
GC	6890N GC	2017年 12月末
	7683A/B GC オートサンブラ	2017年 9月末
	7890A GC	2021年 6月末
	G1888A ヘッドスペースサンブラ	2022年 9月末
GC/MS	化学発光検出器 (355 SCD/255 NCD)	2023年 6月末
	5975C inert GC/MSD	2020年 12月末
	5977A GC/MSD	2023年 9月末
ICP-MS	7000A/B/C トリプル四重極 GC/MS	2023年 1月 1日
	7500 ICP-MS	2017年 10月末
	7700 ICP-MS	2022年 12月末
ICP-OES	700 シリーズ ICP 発光	2022年 5月末
MP-AES	4100 MP-AES	2022年 3月末
原子吸光	一部のモデル	お問い合わせください
FT-IR	660/670/680 前期型 FTIR	2021年 4月末

2024年～2025年に修理部品保有期間を迎える主な製品

システム	製品名	修理部品保有期間
HPLC	1260/1290 Infinity LC の一部製品	2024年 6月末
LC/MS	6120B/6130B/6150B シングル四重極 LC/MSD	2024年 7月末
	6495A トリプル四重極 LC/MS	2024年 4月 1日
	6530B/6545A/6550A Q-TOF	2024年 8月末
GC	6850 GC	2024年 6月末
ICP-OES 原子吸光	SPS3 オートサンブラー G8480A	2024年 3月末
ICP-MS	8800 ICP-MS	2025年 4月末

※ 全て 2023年 12月現在の情報です。